

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年8月25日
事業者名:	株式会社東洋化学

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	高効率の生産設備を導入していくことで、省エネを促進し温室効果ガスを削減する。	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに, ⑬気 候変動に具体的な対策を , ⑨産業と技術革新の基 盤をつくろう	本社工場使用電力量 R4年7 .7%削減 (R3年比)	指標	本社工場年間CO2排出量
				目標	毎年3%以上削減
社会	地域の方々を対象として感謝祭の取り組みと、地元の学生を対象とした会社見学を通して、教育機会の場を提供する。社員に対しては研修等を通して業務内容の他、コンプライアンス、SDGs等幅広い知識習得の場を設ける。	④質の高い教育をみんな に, ⑤ジェンダー平等を 実現しよう, ①貧困をなく そう	令和4年10月感謝祭実施: 39 5名来場 令和4年10月30名、12月60名 高校生の会社見学受入れ	指標	感謝祭来場者数
				目標	毎年3%の来場者数増加
経済	DX技術を積極的に採用し、生産性向上により安全で働きやすい職場環境を実現する。	⑧働きがいも経済成長も , ⑨産業と技術革新の基 盤をつくろう, ③すべて の人に健康と福祉を	R4年労働生産性増加率5%	指標	労働生産性 (1人あたり)
				目標	毎年3%の労働生産性向上を目指す
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 管理職に対しては毎月実施される勉強会を通して共有。 また全従業員に対しては、社内掲示板への掲示と年2回実施される全体研修により共有。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				